

2015年7月

尿細胞診報告様式 WG 報告

春の理事会で「報告様式」が承認されましたので、本委員会はその使命を終えました

。

引き続き、報告様式の解説書の発行を目指し、委員会の構成、名称を変更し、新しい

委員会として再スタートしました。

会は「尿細胞診新報告様式解説書刊行 WG」と改称され、委員は金城満、大谷博、白石泰三、是松元子、三村明弘の5名とコンパクト化されました。

秋の細胞学会までに解説書を発刊し、同会での配付を目指します。

尿細胞診新報告様式解説書刊行 WG

委員長 白石 泰三